

# 瀬戸中だより 5月

令和7年5月12日  
発行 瀬戸中学校  
校長 幸路 義文

～自然を感じる爽やかな季節に～

5月の爽やかな風が心地よく、山々の木々や街路樹には、柔かな新芽が顔を出しキラキラと輝く、美しい季節となりました。木々の葉の色だけでなく、空を飛び交う鳥のさえずりやたくさんの虫たちが元気に動き出す姿もたくさん見られるようになりました。暦の上では、もう夏の始まりとなり季節の移り行く速さに驚くばかりです。

ゴールデンウィーク中の各部活動の生徒たちは、春の選手権大会（卓球・バレー・柔道）やリーグ戦（野球）など忙しい日々を過ごしました。1年生も部活動の見学・体験期間を終え、正式に入部となりました。気温も上がっていますので、徐々に体を慣らしながら、努力を積み重ね、生き生きとした表情で学校生活を送ってほしいと願っています。



## PTA参観授業実施 ご参加ありがとうございました!



4月19日（土）にPTA参観授業・PTA総会・学年部会を開催したところ、多くの保護者のみなさまにご参加いただきました。参観授業ではそれぞれの学級で、学級活動を行い、学級担任と生徒との暖かい雰囲気が見られたのではないのでしょうか。見守られているという安心感が、学習意欲の喚起につながっています。

また、授業後の総会や学年部会にも多くの方が残ってください、議事も大変スムーズに進行し、心より感謝しております。今年も、様々な教育活動を展開してまいりますので、保護者の皆さまにおかれましても、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

## 鳴門シーガル病院の歴史を学び、小渦会春季運動会へ…



5月1日（木）に1年生は総合的な学習の時間を活用し、鳴門シーガル病院の成り立ちについて学びました。並木理事長より創設時の理念として、障がい者や生活弱者の方々のために当時の神職や地域の方が浄財を集めて開設したのが阿波井島病院（現鳴門シーガル病院）であることや、地域において福祉・医療事業に取り組んでいることも教えていただきました。

5月10日（土）に計画されていた春季運動会は、前日の雨によるグラウンド状況が良くないため、残念ながら中止となってしまいましたが、理事長様、担当者様のお取り計らいで後日、改めて交流する機会を設けていただける提案がありました。ぜひ、生徒たちにも地域の方々との交流を深めていきたいという思いを話し合いました。日程が決定次第、生徒のみなさん、保護者様にお知らせします。

## 1年生交通安全教室実施 交通事故ゼロをめざす!



5月2日（金）に新入生対象の交通安全教室を実施しました。今年度も瀬戸町の安全を守る会のみなさまや鳴門警察署、鳴門市役所の協力を得て、実施することができました。

中学生になると登下校以外にも自転車を運転する機会が多くなります。子どもの交通事故の特徴は、交差点での安全確認が不十分なことや一時停止をしなかったことが原因のよう

です。また、ヘルメットの着用で死亡事故や大きな事故につながる確率が高いことも話されていました。生徒のみなさんは、このような機会を通じて、交通ルール・マナーについて考え、正しい判断とルールを守ることの大切さを理解してください。そして、常に「命を守る行動をとること」を意識して生活していきましょう。



## 資源ごみ回収実施～ご協力ありがとうございました～



今年度1回目の資源ごみ回収を、5月10日（土）に実施しました。地域や保護者の方々のご協力により、本当にたくさんの資源ごみが集まりました。当日はすべての生徒や先生方が協力してトラックへの積み込み作業等を行いました。みんなが汗だくなるほどの量でした。皆さま方のご厚意で得られた資金は、生徒会の活動資金として大切に使用させていただきます。ありがとうございました。